

「ワシが虐めとるんや！」

ただでは済まされない 杉本助役自身の虐待問題発言！

この間、大一運分会の西組合員が徳井副所長から度重なるパワハラ行為を受けてきました。そのことに対して山嶋分会長と西さん自らが坂下所長に抗議文を持って行きました。その行動に対する報復として、野々村助役が山嶋分会長に運転妨害する異常添乗をしたことなどを「大一運・大二運情報4WD」で明らかにしてきました。

以下は、8月29日、大一運分会の組合掲示板の「山嶋、西さんに対するパワハラや異常添乗」の組合情報を読んでいた大二運組合員と杉本助役のやり取りの一部です。

杉本助役・・・「えらい丁寧に読んでるやないか」

組合員・・・「あなたたちが虐めるから、ちゃんと読んでるんです。珍しく（情報に）杉本助役の名前がないですね」

杉本助役・・・「そうや、ワシが^{いじ}虐めとるんや」

組合員・・・「エライ発言ですね、認めましたね、現認します。」

杉本助役・・・「勝手にしろ」

杉本助役は自らのパワハラを自ら暴露しました。

私たちは、その杉本助役の「問題発言」を本部を通し、団交の場で会社に抗議してきました。また先日、近畿運輸局でも、JR東海の社員を代表する立場で杉本助役の「問題発言」や東海会社における管理者によるイジメ、パワハラ、さらには社員の精神疾患の休職者の増大、自殺問題について訴えてきました。

会社は直ちに 社員へのイジメを止めよ！